

成績評価

「客観的な指標の算出方法」

評価の基準は学則に定められたとおりに実施しており、成績評価方法については、入学時ガイダンスで学生に通知している。

また、客観的な指標の算出方法としては

点数化されている履修科目の全科目（1科目 100点満点）の平均を算出する。

学則細則

第4条 科目（講義・技術演習、臨地実習）の評価は、「S・A・B・C・D」の5段階、または「合格・不合格」とする。1つの科目が複数の単元で構成されている場合は、単元ごとの得点の合計、または平均で評価する。

- 2 5段階のそれぞれは、S：90点以上、A：80点以上～90点未満、B：70点以上～80点未満、C：60点以上～70点未満、D：60点未満とし、点数化していないものは「合格」「不合格」とする。
- 3 「認定」とされる基準は、「S・A・B・C」および「合格」とする。また「D」や「不合格」および試験当日に欠席した場合は、未履修科目となり、再試験の対象となる。ただし、1つの科目が複数の単元で構成されている場合は、得点が6割未満の単元が再試験となる。尚、臨地実習においては、以上の他、時間数が満たない場合でも、再試験の対象となる。